



国際展で考える

「現代アートと世界／地域との関係」

2014
9/14
SUN

14:00-17:30 (開場 13:30-)

横浜美術館 レクチャーホール

使用言語：日英バイリンガル(日英同時通訳あり)

参加費：無料(事前申込制、定員 200 名)

主催：横浜市、(公財)横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会

共催：横浜美術館

助成：公益財団法人ポーラ美術振興財団、一般社団法人東京倶楽部

登壇者

マルガリータ・ゴンザレス＝ロレンテ ヴィフレド・ラム現代美術センターキュレトリアル部門
副部長(キューバ)

リヤス・コム コーチ＝ムジリス・ビエンナーレ財団共同創設者、
コーチ＝ムジリス・ビエンナーレ2014プログラム・ディレクター(インド)

黒田雷児 福岡アジア美術館事業管理部長・学芸課長、FT5 芸術監督

池田修 BankART1929 代表

山野真悟 NPO 法人黄金町エリアマネジメントセンター事務局長、黄金町バザールディレクター

逢坂恵理子 横浜美術館館長、横浜トリエンナーレ組織委員会委員長

国際展には、さまざまな存在意義があり、その課題は多様かつ複雑です。本シンポジウムでは、ユニークな成り立ちと特定のアートシーンや地域を基盤に展開されるハバナ・ビエンナーレ(キューバ)、コーチ＝ムジリス・ビエンナーレ(インド)、福岡アジア美術トリエンナーレの3つの事例を通して、国際展の多様なモデルを参照し、横浜トリエンナーレが「東アジア」という地域のなかで開催されることの意味や今後向かうべき方向を検証します。

参加申込方法

ヨコハマトリエンナーレ2014公式ウェブサイト・イベント・プログラムページ
<http://www.yokohamatriennale.jp/2014/event> よりお申込みください。

締切：9月13日(土) 定員に達し次第、締め切ります。

お問い合わせ

横浜トリエンナーレ組織委員会

〒220-0012 横浜西区みなとみらい3-4-1 横浜美術館内
TEL 045-663-7232 E-MAIL info@yokohamatriennale.jp



東アジア文化都市
2014横浜
Culture City of East Asia
2014, YOKOHAMA

国際展で考える「現代アートと世界／地域との関係」

Yokohama Triennale 2014 Thinking Together “Creating Global/Regional Landscape for Contemporary Art through International Exhibitions”

プログラム

第1部 プレゼンテーション： 国際展の多様な形、発信と受容の関係

14:05-14:25 **ハバナ・ビエンナーレ（キューバ）**
マルガリータ・ゴンザレス＝ロレンテ（ヴィフレド・ラム現代美術センターキュレトリアル部門副部長）

14:30-14:50 **コーチ＝ムジリス・ビエンナーレ（インド）**
リヤス・コム（コーチ＝ムジリス・ビエンナーレ財団共同創設者、コーチ＝ムジリス・ビエンナーレ2014プログラム・ディレクター）

14:55-15:15 **福岡アジア美術トリエンナーレ（日本）**
黒田雷児（福岡アジア美術館事業管理部長・学芸課長、FT5芸術監督）

15:15-15:30 休憩

第2部 パネルディスカッション： 「現代アートと世界／地域との関係」

15:30-15:40 **横浜発、アジア発の横浜トリエンナーレが今後向かうべき方向**
逢坂恵理子（横浜美術館館長、横浜トリエンナーレ組織委員会委員長）

15:40-16:00 **「東アジア」と連携する横浜の創造界隈拠点と横浜トリエンナーレとの関係**
池田修（BankART1929代表）
山野真悟（NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター事務局長、黄金町バザールディレクター）

16:00-17:00 **ヨコハマトリエンナーレ2014で考える現代アートと世界／地域との関係**
パネリスト：
マルガリータ・ゴンザレス＝ロレンテ
リヤス・コム
黒田雷児
池田修
山野真悟
逢坂恵理子
コーディネーター：
帆足亜紀（横浜トリエンナーレ組織委員会事務局長）

17:00-17:30 質疑応答

Yokohama Triennale 2014

Thinking Together “Creating Global/Regional Landscape for Contemporary Art through International Exhibitions”

September 14, 2014 / 14:00-17:00

at Lecture Hall, Yokohama Museum of Art

Capacity: 200

Language: Japanese/English (simultaneous interpretation available)

PART 1 Presentations:

Different Models of International Exhibitions:

Who are the Creators? Who are the Audience?

Presentations:

Havana Biennial (Cuba)

Margarita González Lorente (Vice Director, Centro de Arte Contemporáneo Wifredo Lam)

Kochi-Muziris Biennale (India)

Riyas Komu (Co-founder of the Kochi Biennale Foundation / Director of Programmes, Kochi-Muziris Biennale 2014)

Fukuoka Asian Art Triennale (Japan)

Kuroda Raiji (Chief curator, Fukuoka Asian Art Museum / Artistic Director, FT5)

PART 2 Panel Discussion:

Thinking Together in Yokohama: Creating Global/Regional Landscape for Contemporary Art through International Exhibitions

Panelists:

Ikeda Osamu (Director, BankART1929);

Yamano Shingo (Director, Koganecho Area Management Center / Director, Koganecho Bazaar 2014);

Osaka Eriko (Director, Yokohama Museum of Art / Chairperson, Organizing Committee for Yokohama Triennale);

Margarita González Lorente; Riyas Komu; Kuroda Raiji

Coordinator:

Hoashi Aki (Managing Director, Organizing Committee for Yokohama Triennale)

プレゼンター略歴

マルガリータ・ゴンザレス＝ロレンテ

（ヴィフレド・ラム現代美術センターキュレトリアル部門副部長）

キューバ・ハバナ生まれ。1985年よりで文化省の視覚芸術育成センター美術デザイン部門の専門員、1999年に同センター理事、2005年より現職。英国、メキシコ、ロシア、中国、フランス、エクアドル、ヴェネズエラなど海外で開催されるキューバ人作家の展覧会のキュレーションを数多く手がける。1984年よりハバナ・ビエンナーレの運営に断続的に携わる。第9回ハバナ・ビエンナーレ（2006年）事務局長兼キュレーター、第10回（2009年）・第11回（2012年）同ビエンナーレ芸術副監督兼キュレーター。

リヤス・コム

（コーチ＝ムジリス・ビエンナーレ財団共同創設者、コーチ＝ムジリス・ビエンナーレ2014プログラム・ディレクター）

インド・ケララ州生まれ。マルチメディア・アーティスト、現代美術の向上を目指す活動家。ケララ州の政治的および文化的な歴史にかかわる作品でインドの国内外で広く知られる。ロバート・ストアのキュレーションによる第52回ヴェネチア・ビエンナーレ（2007年）の企画展にインド人作家として参加。テルアビブ美術館、ボンビドー・センターにて「パリ - テリー - ボンベイ」展など海外での展覧会多数。2012年にコーチ＝ムジリス・ビエンナーレの創設にかかわり、共同キュレーターを務める。

黒田雷児

（福岡アジア美術館事業管理部長・学芸課長、FT5芸術監督）

福岡市美術館（1985年-1999年）および福岡アジア美術館（1999年-）で調査・開催した展覧会には、九州派の初の回顧展「九州派 反芸術プロジェクト」（1988年）、「ネオ・ダダの写真」（1993年）、「集団蜘蛛の軌跡」（1997年）、またラシード・アライン（1993年）、イー・ブル（2001年）、ライオネル・ウェント（2003年）、郎静山（2011年）の個展がある。第1回から第5回の福岡アジア美術トリエンナーレ（1999年、2002年、2005年、2009年、2014年）を共同企画。第5回（1991年）・7回（1995年）バンガラデシュ・アジア美術ビエンナーレの日本の部コミッショナーを務める。2014年9月、アジア美術についての短いエッセイ集『終わりなき近代 アジア美術を歩く 2009-2014』（grambooks）刊行予定。



ヨコハマトリエンナーレ 2014

「華氏451の芸術：世界の中心には忘却の海がある」

2014年8月1日（金）—11月3日（月・祝） 第1・3木曜休場

主会場：横浜美術館、新港ピア（新港ふ頭展示施設）

YOKOHAMA TRIENNALE 2014

August 1. Fri - November 3. Mon, 2014

Yokohama Museum of Art, Shinko Pier Exhibition Hall